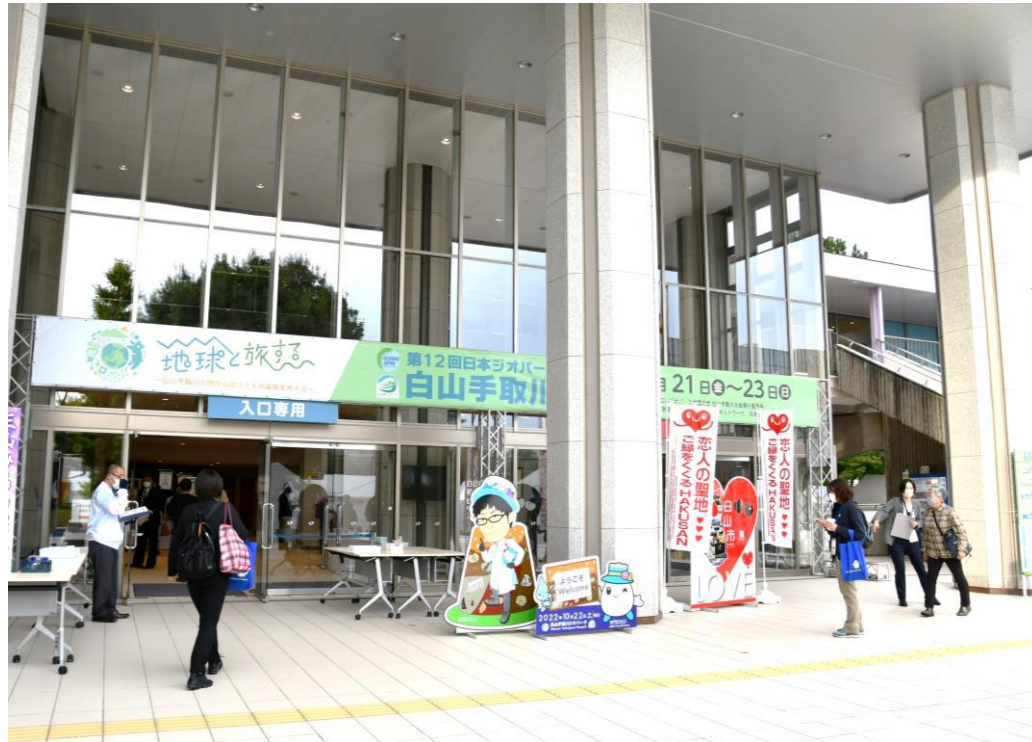


# 第12回日本ジオパーク全国大会 白山手取川大会 教育分科会について（報告）



白山手取川ジオパーク学習支援員 普照 豊





# 第12回日本ジオパーク全国大会 白山手取川大会

## 分科会（2） 教育

### ジオパークはSDGsの教育として どんな地域学習教材を提供できるのか？

学習指導要領改訂に伴い、学校現場ではSDGsを意識した探求学習の進め方に課題を感じている先生は多い。そこで、白山手取川ジオパークで実施している「ジオ遠足」を題材に、SDGsを意識した地域学習教材のあり方を検討する。また、各地の教育活動についても情報交換を行う。

当日参加者：52名（オンライン除く） ※10グループ設定



## 当日の流れ

イントロ（コーディネーター山本さんより）

ジオパークのSDGsを意識した地域学習教材が求められているのでは？

（学校での探究的な学びー教育旅行ニーズ）

これまでの「ジオ学習」からそのヒントを探したい。

## 白山手取川GP事例紹介

- ・ 学習支援員とは（古河さんより）
- ・ ジオ遠足に関する事例発表（脇坂さんより）

〔15分休憩 コーヒーブレイク・挨拶・おしゃべり〕

## 話題提供

SDGs教育についての論点を整理する

## グループトーク



## ジオパーク周りでの近年のESD・SDGs教育に関する経緯

### 日本ジオパークネットワークの取り組み

#### 2016年ジオパーク全国大会伊豆半島大会での大会宣言

ジオ・エコ・ひとのつながりはジオパークのESDの根幹であることを強く意識し、ユネスコが推進するESDをジオパーク版ESDとして展開していく。

#### 2018年文部科学省ESDの深化による地域のSDGs推進事業

ジオパークを活用したESD-SDGs学校教育推進モデル・教育旅行推進モデル開発事業を展開

### 文部科学省の取り組み

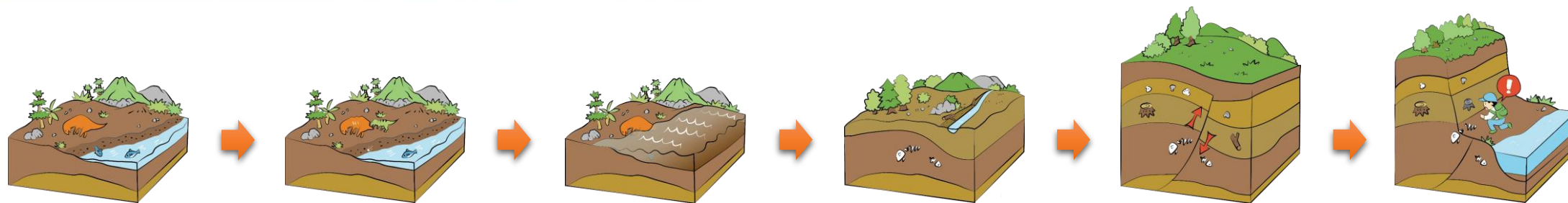
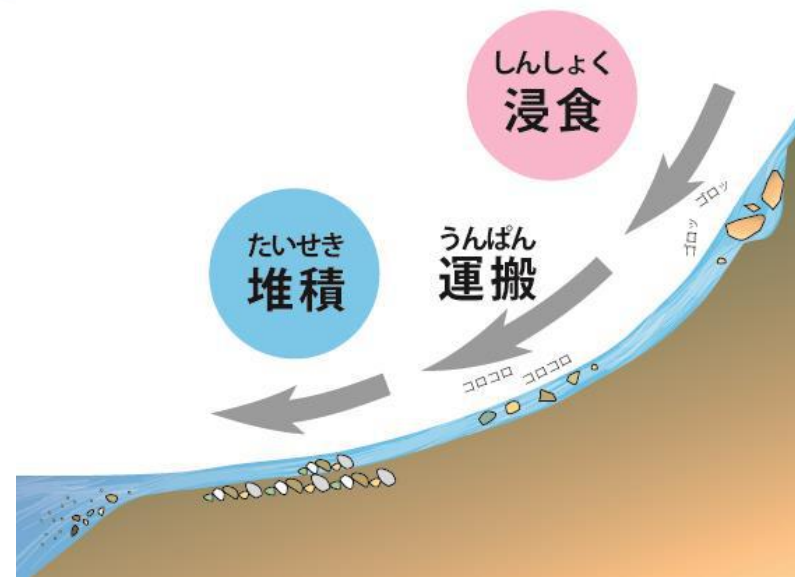
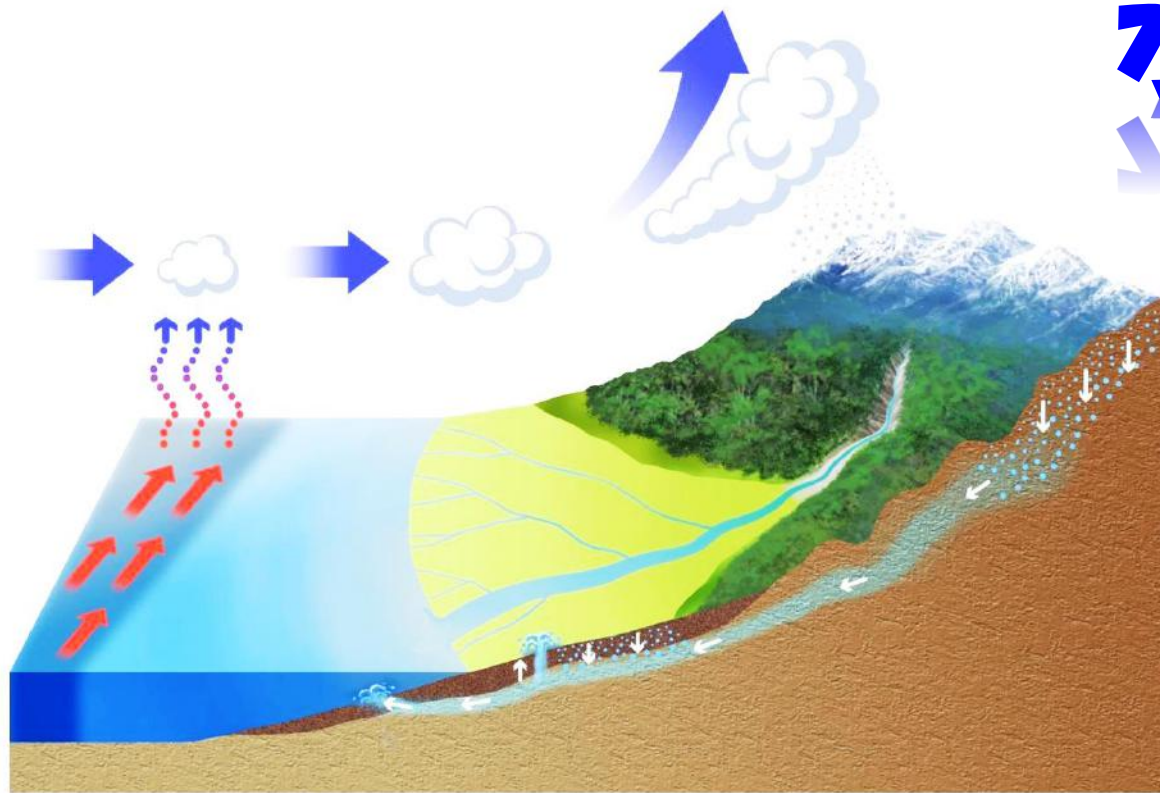
#### 新学習指導要領が小・中・高で2020・21・22年度完全実施

持続可能な社会の創り手の育成 ⇒ SDGsの担い手を教育の現場からの育成を目指す



# 白山手取川ジオパークのキーワード

## 水の旅 と 石の旅



## 白山手取川ジオパークの教育活動とジオパーク学習支援員

- 教育委員会事業としての“ジオパーク遠足”
- 主に学校教育活動をサポートする“学習支援員”



ジオパーク遠足



学習支援員の活動

## 白山手取川ジオパークの教育活動とジオパーク学習支援員

年間学習計画に「白山手取川ジオパーク学習のススメ」

〔例〕

学年	教科	単元	白山手取川ジオパークとの関連	おすすめ見学施設・場所	備考
4年	理科	水のすがた	キーワード“水の旅”	弘法池、美川伏流水群、小舞子海岸	試飲



## 美川漁港

美川漁港は昔、本吉港と呼ばれ全国でも有数の港だった（良さを感じ取る）  
 本吉港が大きな港になった繋がり（知る、理解する）

- \*昔は大きな川の河口に港が造られた
- \*洪水によって運ばれた砂が遠浅の海に流され、波で打ち上げられ、風で砂丘が作られた
- \*洪水によって海に運ばれた砂で造られた砂丘の上に美川の町が作られた
- \*洪水の危険性の高い港の近いところに、洪水から安全な町があり荷物の集積場所となった
- \*扇端部にある町なので航海に必要な腐りにくい湧水が容易に手に入る

洪水のおかげで  
 洪水から安全な町が作られ、  
 腐りにくい湧水が得られる  
 ようになったからなんだ

期待される行動変容に関わるSDGsの目標と簡単な解説

目標11 洪水の被害を少なくする工夫

目標13 大きな洪水を起こす気候変動ストップ





## 改良されたワークシート

白山手取川ジオパーク 山—川—海そして雪 いのちを育む水の旅

# 体で感じよう！ 「大地の物語」

白山手取川ジオパークキャラクター ゆきママとしずくちゃん

美川のまちなみ編

私たちが暮らしている地域の「大地の物語（ジオ）」と「自然（エコ）」と「私たちの生活（ヒト）」との関わりを楽しみながら学ぶのが「ジオパーク」です。  
白山市には「白山」と「手取川」と「日本海」があって、「水」をはじめ、私たちに多くの恵みをもたらしています。今日は、美川地域を歩きながら、大地の物語を発見しに行きましょう！

月 日 ( ) 小学校 年 組 名前

● コースマップ

**1** みかわまいもん 美川水門

わかったこと・発見したこと・不思議に思ったことを書こう！  
誰のためにあるのかな？

**2** みかわぎょこう 美川魚港

わかったこと・発見したこと・不思議に思ったことを書こう！  
どんな魚がとれるのだろう？

**3** かこうじょう 加工場

まわりではどんなにおいがするかな？

**4** はくさんみかわふくりゅうすいぐん 白山美川伏流水群

水はどこからやってくる？

**5** はりんごぞうしよくいけ はりんご増殖池

そっと池に近づいてはりんごを探してみよう！

今日思ったこと・感じたこと

## 見学まとめのパズルの作成

### 静岡大学山本先生の助言

見学箇所の関連性を積み木やパズルで「見える化」「触れる化」し、  
五感を通じたまとめができたなら良いのでは

まとめのパズルにSDGsラベルを付けることで、子ども達が繋がりに  
気づいてくれるのではないか



# 見学まとめのパズル



## 見学まとめのパズル

2022年6月22日 朝日小3年生



今日の分科会：全国規模でとらえると、どれくらい到達できそうなのか？どうしたら前に進めるのか？

	理由・工夫やカギとなる点	課題・状況
① SDGs教材できる（できている）		
② できそう		
③ 難しそう		
④ やる意味が理解できない／本当に取り組む必要があるのだろうか等		

1. 上記のマトリクスにおいて、あなたは①か④のどこに当てはまりますか？
2. その理由や教材づくりを進める上での工夫やカギとなる点、課題や状況について整理する(付箋→Forms)。
3. グループで回答を共有する。他の参加者の報告を聞くことで、教材開発のヒントやアイデアを集める。また、他の方に対して自身の経験や考えに基づいて提案を行い、内容を深める

(全体として)参加者全体が①から④のどこに集中するのか、その理由はなぜなのかを分析する。特に「プロセス」に注目したい。 → 宣言につなげる(?)

1

① SDGs教材できる（できている）

② できそう

③ 難しそう

④ やる意味が理解できない／本当に取り組む必要があるのだろうか等

←ひとつ選ぶ

**理由・工夫やカギとなる点**

2

## 課題・状況

3

### 検討ポイントの例

- 地元ジオパークのメンバーは？  
（教育への理解, SDGsへの理解など）
- ジオサイトをうまく活用できるかどうか  
（ジオサイトとSDGsの関係など）
- 地元の地域の方や学校側の理解や共感が得られるかどうか？  
（そもそもジオパークと地元・学校との関係など）
- どんな支援があれば前向きに進められるか？  
（具体的な教材が欲しい, 一緒に教材を作る仲間が欲しいなど）
- そもそも必要なのだろうか？

## グループトーク



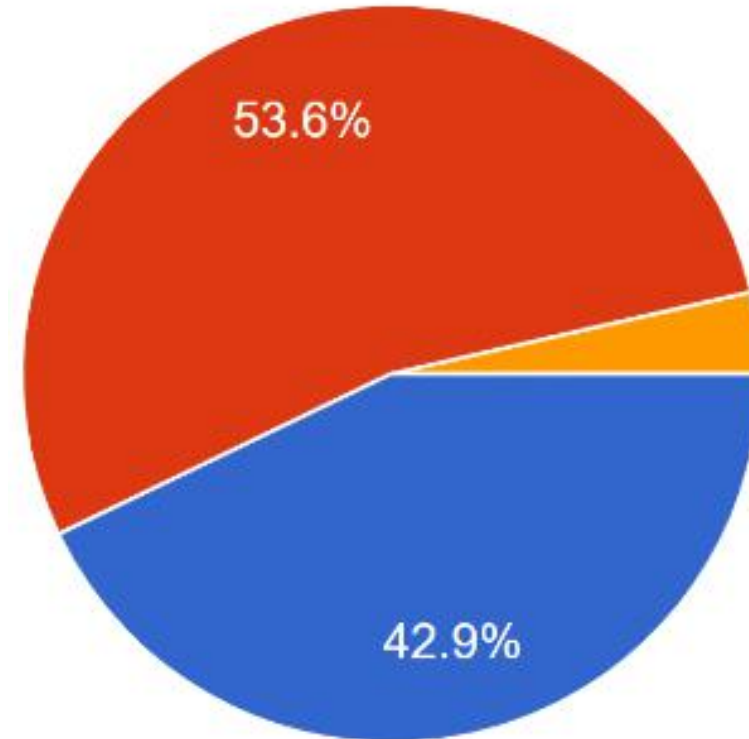
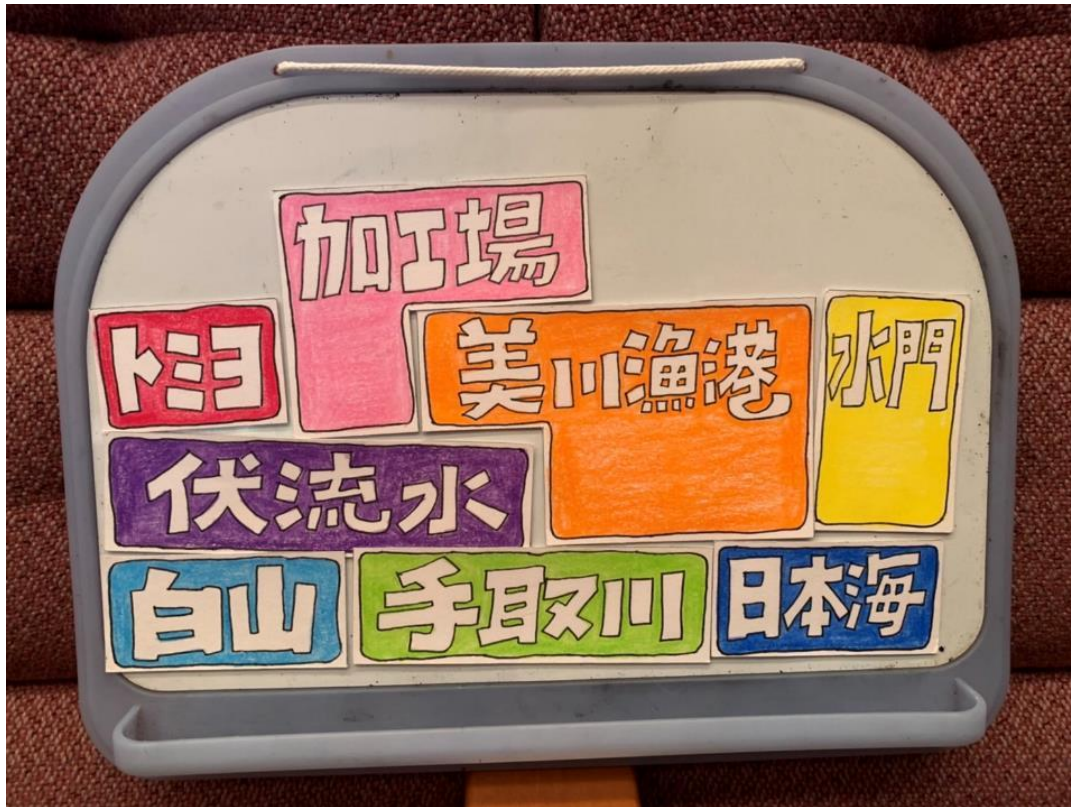


## グループトーク

	理由・工夫のポイント	課題・状況
① SDGs教材 できている できそう		
② できそう	<p>自分ごととしてとらえられる工夫 → 体験がカギ</p> <p>・地域の人のまき込み(事半功倍)ガイドだけでは無い</p> <p>理科の専門家が「ジオの専門」と理解しているのと、現場のアドバイスが聞ける</p> <p>保全・保護をキーワードに「可視化」ジオとSDGsを両方伝えられそう</p> <p>日光生々の園の紹介権りやすく願う</p>	<p>学校ごとのニーズの違い</p> <p>言明者(ガイド)がSDGsを理解していなければいけない</p> <p>目に見える教材を作るのに時間と予算が必要</p> <p>市町村ごとの差</p> <p>行重を変えようとするのは難しい</p>
③ 難しい		<p>SDGsとして扱われるジオツアーを通じて、ジオとSDGsに近づきやすいように</p> <p>「SDGs」の言葉が定着している為理解が早いという点も課題で難しい</p>
④ やる意味が理解できない・必要か否か		



## グループトーク



- ①SDGs教材を作れる (作れている)
- ②できそう
- ③難しそう
- ④やる意味ができない等

## 白山手取川大会大会宣言【教育について】

これまで蓄積させた副読本やガイドブックにSDGsのコンセプトを加え、パズルやカードなどの工夫で体験的な学びを展開できる。

そのためにも私たち自身がまず持続可能な開発の本質をより深く理解し、学校との連携を推進する。

